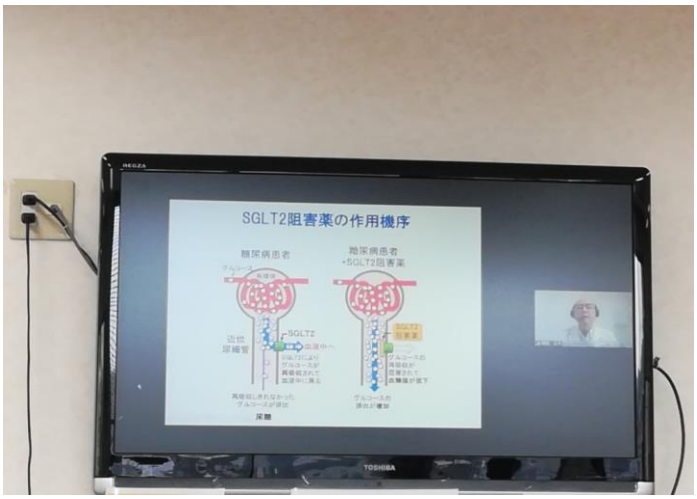
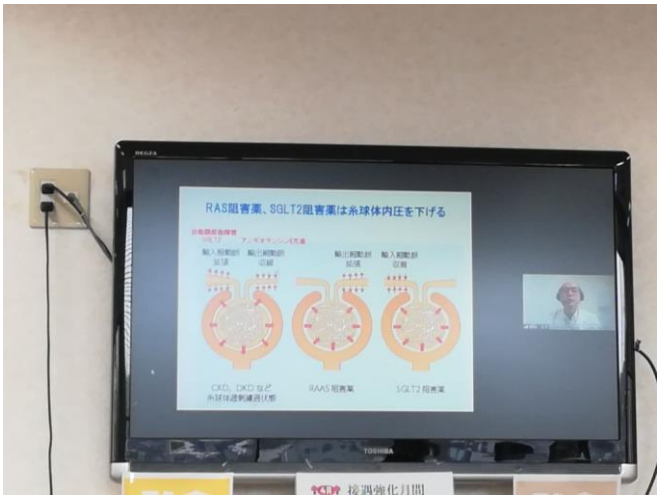
教育研修会

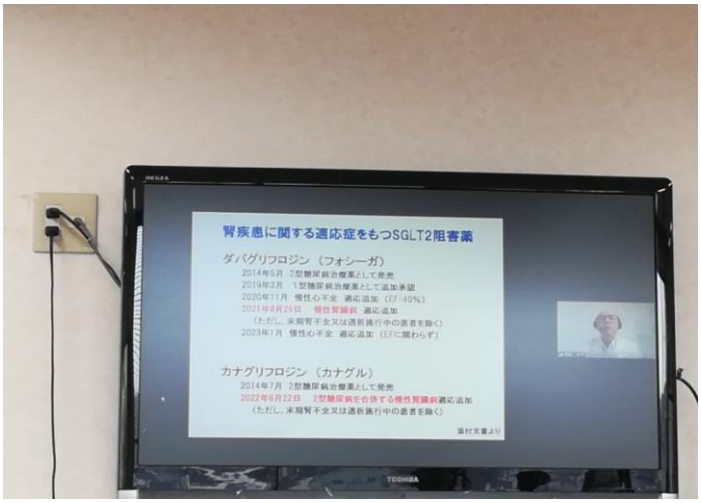
日時：R5 年 4 月 18 日（火）　17 時 00 分から 17 時 40 分

場所：新王子病院　4Ｆ　会議室Ａ・食堂

テーマ：慢性腎臓病に対するＳＧＬＴ2 阻害剤（フォシーガ）効果の検討
講師：製鉄記念八幡病院　腎センター部長　柳田太平先生







今回糖尿病薬の中に近年開発されたＳＧＬＴ2 阻害剤についての研修会がありました。
ＳＧＬＴ2 阻害剤は、近位尿細管に発現するグルコース共輸送体であるＳＧＬＴ2 を阻害し、インスリンに依存せず尿への糖排泄を増加させることで血糖値を改善させる新規作用機序の血糖降下剤です。これまでの大規模臨床試験において、2020 年～糖尿用に関係なく、慢性腎臓用の症例にして腎保護効果が示されたことから、腎臓病の治療薬としても注目を集めています。また、慢性心不全に対しても有効性が示されています。
副作用として高齢のＣＫＤ患者への投与の際は、ｻﾙｺﾍﾟﾆｱｳﾚｲﾙの発症・増悪や、利尿薬を使用しているＣＫＤ患者や血糖コントロールが極めて不良な糖尿病患者では、脱水や急性腎障害を起こす可能性があるため注意が必要です。様々な新薬が開発されていると思いますが、少しでも透析導入になってしまう患者が少なくなればなと思います。すごく興味深い内容でした。